

天文学の扉を開こう

2月の夜空

【すばるとヒヤデス星団】

2月中旬の午後9時頃、西の空にぼんやりした光のしみやいくつかの星の集まりが見えたら、それは「すばる(プレアデス星団)」です。双眼鏡を向けるとぼらぼらと星々が散らばっているのが見えます。このすばると南側にあるオリオン座との中間に、オレンジ色に明るく輝くアルデバランがあります。この付近には星々がV字型に並んでいます。ここに双眼鏡を向けるとたくさんの星々が見えます。「ヒヤデス星団」です。

すばるもヒヤデス星団もどちらも若い星々が集まっている場所で、一面に星々が散らばっているように見えることから「散開星団」と呼ばれています。どうして若い星々だとわかるかというと、寿命の短い星が輝いているからです。散開星団の星々はほぼ同時に誕生したとしてよいと考えられています。そこに寿命の短い星があるということは、誕生して間もないということの意味するわけです。誕生してからすばるは約1億年、ヒヤデス星団は約6億年と推定されています。1億年前といえば、地球上では恐竜が闊歩していた時代です。6億年前は生命が陸上に上がろうとしていた時代です。地球の生命の歴史を考えるとずいぶんと時間が経っているように思えますが、太陽のような恒星の一生を考えると、数億年というのはまだまだ始まりの頃と言って構いません。

さて、すばるには「六連星(むつらぼし)」などの異名が数多くあるそうですし、ヒヤデス星団にはその形から「釣り鐘星」などという呼び名もあるそうです。呼び名がいろいろあるということは目立つ星々ということで、ギリシア神話にも登場しています。すばる(プレアデス)もヒヤデスも、どちらも巨人アトラスを父親とする七人姉妹とされていて、母親が違います。訳あってどちらも天にあげられて星になりましたが、特にヒヤデス星団は姉妹の兄の死を悲しむあまり星になったとされています。ギリシアでは明け方にこの星団が昇ってくるころ雨期に入ります。ヒヤデス姉妹の涙が雨になるというわけですね。

2月のぐんま天文台のイベント

- ・11日(土・祝) ボランティア養成講座Ⅲ(要予約)
- ・18日(土) ボランティア養成講座Ⅳ(要予約)

○星図の説明

2月15日午後9時の高山村の星空。
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも
同じ星空になります。(「月」を除く。)





どんどん焼き

小正月の行事として

各地区で行われる

昔は小屋造りを子ども達が中心になって作り上げ、小屋の中で餅や雑煮を食べるなど、子ども達にとってはとても楽しい行事だったようです。

風邪をひかないよう、また無病息災で過ごせますように…



判形

リトルミュージアム

高山幼稚園5歳児の作品

「たこ」に絵を描いて、たこあげをして遊びました。



まつい りおん ちゃん



ほしの ゆきと くん



※わが家のアイドル(6カ月～4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話ください。お待ちしております(※A、A*) ☎26-7944(直通)



判形 平形 優乃ちゃん(2歳)

私の名前は「ゆの」です。心の温かい優しい子でありますように…と、お兄ちゃんお姉ちゃん達と同じ「優」の字を使ってママが名付けてくれました。

大好きなお兄ちゃんのマネをして、戦いごっこやボール遊びを一緒にしてもらったのがとっても楽しい。

それに、歌を歌うのが大好きだから、みんなに聞いてもらうのがうれしいんだよ！

ちっちゃいばあちゃんの作った「そばいなり」や「おにぎり」が美味しくて、いつもお腹いっぱい食べちゃいます。

★願いどおりの優しい子に育ってくれてママはとってもうれしいよ！

こちら「7代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは！第23期緑のふるさと協力隊の増田雄太です。

2017年の1月は、「正月行事」「成人式」「雪」の月でした。

元日から本宿の公民館に集まり、国歌を歌ったり万歳三唱をしたりして一年が始まりました。また、高山村では多くの家庭が注連縄や門松など正月飾りをきっちり飾って、「新年を迎える」ということの大切さや素晴らしさを改めて感じました。14、15日のどんどん焼きも初めて参加しましたが、都市では姿を消しつつある文化に触れられたとてもありがたかったです。

成人式では中学の友人に再開でき嬉しかったです。ですが、久しぶりの浜松はとても大きく感じました。高山村に来るまでは、何もないと思っていた浜松ですが、大企業の本社もいくつもあり、人口も約80万



まゆだま作りに挑戦！

人と多く、お店も数多くて少し驚きました。ずっと太平洋側に住んでいたのに、「雪」が降るのは新鮮でした。確かに、雪景色はとても綺麗なのですが、雪かきをはじめ今まではなかった苦労があります。千葉や浜松の温暖な気候のありがたさも実感する月でした。

高山村での活動も残り少なくなりましたが、今後も様々な経験をして多くのことを学んでいきたいです。

緑のふるさと協力隊ブログ「高山てくてく」 <http://life-takayama.hatenablog.jp/>